

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	厚別区市民部地域振興課(895-2442)
-----	-----------------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市厚別西地区センター	所在地	厚別区厚別西4条4丁目10-1
開設時期	平成5年11月	延床面積	1,346.57㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール、集会室(2室)、和室(2室)、自習室(1室)、図書室(1室)		
2 指定管理者			
名称	NPO法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日		
募集方法	<p>非公募</p> <p>非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。</p>		
指定単位	<p>施設数: 1施設</p> <p>複数施設を一括指定の場合、その理由:</p>		
業務の範囲	<p>(1) 統括管理業務</p> <p>(2) 施設・設備等の維持管理に関する業務</p> <p>(3) 事業の計画及び実施に関する業務</p> <p>(4) 施設の利用等に関する業務</p> <p>(5) 前各号に掲げる業務に付随する業務</p>		
3 評価単位			
	<p>施設数: 1施設</p> <p>複数施設を一括評価の場合、その理由:</p>		

II 令和4年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>平等利用の方針を含め、地域利用者に親しまれる、つながる施設となることを目的に以下の基本方針を策定した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公平な利用を推進する。 2. サービス水準の維持・向上・公平な利用。 3. 地域の方々の協力を得ながら、まちづくり人材の育成、活動の支援、拠点となる。 4. 地域とのネットワークを構築し、地域から親しまれる地区センターを目指す。 <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>管理基準を明確化し子どもからお年寄り、障害の有無に関係なく利用いただけるようにそれぞれの業務に於いて「公平」が反映されているよう心がけている。その時に応じて臨機応変に柔軟な対応を心がけ、利用者の方が不安なく、安心して利用できるような体制づくり、車椅子で行ける場所がないという児童デイの子たちを読み聞かせ会への参加に声掛けをし、場所をホールで実施して参加しやすいように配慮した。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>▼二酸化炭素排出量の削減</p> <ol style="list-style-type: none"> ①未使用の部屋の照明・暖房等のオフの徹底 ②ブラインドの適切な使用による冷房負荷の軽減 ③空調の効率的運転の実施 ④空調設備・電気・ガス機器の点検、適切なメンテナンス ⑤駐車場におけるアイドリングストップの呼びかけ ⑥フードドライブを実施し、ご家庭で食べきれない食材等を子ども食堂へ繋ぐ役割を担った。 <p>▼廃棄物の排出抑制</p> <ol style="list-style-type: none"> ①効率的な印刷・コピーによる紙使用の削減 ②紙リサイクルの促進 ③合成洗剤の使用を止め、環境への負担の少ない成分の洗剤に切り替え。 ④未使用の鉛筆・古切手・ベルマークの回収 古切手とベルマークは厚別通小PTAの方々に回収してもらっている。リングブルは、厚別北中にお届けしていたが、コロナの関係で回収を中止しているとの事で、それに伴いセンターも現在は回収を中止している。未使用のノート等の寄贈は、近隣のこども食堂や「いとこんち」へ寄付している。 ⑤ゴミ減量とゴミ分別の徹底による廃棄物の排出抑制 ▼館内各所に節電のご協力とお願いのポスターを掲示し、貸室使用後冷暖の切替をこまめにした。 ▼OA用紙、文具事務用品、照明、トイレトーパー等についてはグリーン購入ガイドライン指定用品を購入 ▼感染予防対策の意味も含め、ごみは各自持ち帰るようご協力いただきゴミの削減にも繋がっている。 	<p>▼仕様書に基づき、遵守した。対応に迷うような場合は速やかに地域振興課に相談し、間違えた判断をしないよう適切な対応を徹底した。</p> <p>▼ボランティア活動の場を多く提供し、自主的な活動に繋げる活動を多く実施した。</p> <p>▼高齢者の生涯学習・仲間づくりなどの目的でシニアカレッジを企画。社協やまちセン、福まち、介護予防、児童会館など各団体に協力を仰ぎ運営委員会を発足した。</p> <p>▼近隣小学校・養護学校の社会科見学を受入れ、質疑応答も設けた。子ども達からの素朴な疑問や子どもならではの目線に感心した。生徒さんは礼儀正しく、静かに熱心に見学している姿が印象的だった。</p> <p>▼障害者差別解消法についての職員研修を実施し、適切な対応ができるように学習した。1度の学習で全部は学べないのでも継続して学びの時間を設けていく。</p> <p>▼昨年度に引き続き、換気を重視する為、開けっ放しだった窓を1時間ごとに10分換気に切り替えるなど、光熱費の負担は変わらず大きい暖房費の節約に努めた。使用料は削減できたが、それ以上の高騰で金額減とはならなかったが、小さな積み重ねも怠らず実施した。</p> <p>▼フードドライブは昨年より継続して行っており、随時ではないが食品の寄付をいただいた時は近隣のこども食堂等で利用していただいた。</p> <p>▼清掃職員により、分別は徹底して行われている。交流事業や講座後に多く出た場合も、丁寧に分別を実施している。</p>	<p>A B C D</p> <p>仕様書に定めるとおり適正に実施されている。高齢者の居場所づくりとして、厚西シニアカレッジの準備を開始したことは高く評価できる。</p>

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

職種	配置部署	職務	雇用形態	数
館長	事務室	統括・事務	常勤	1
副館長	事務・図書	事務・経理・図書	常勤	1
図書司書	図書	図書・講座	常勤	1
事務	事務室	事務・講座	非常勤	3
図書	図書	図書・講座	非常勤	3
夜間事務	事務室	事務・講座	非常勤	5
清掃	全館	清掃・講座	非常勤	3

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼仕様書に基づいた業務から逸脱しないよう、その都度確認し地域振興課と連携をとりながら職員の配置基準を厳守した。

▼研修計画に基づいて職員研修を実施した。

- ・6月 図書会研修
- ・7月 中央図書館専門研修
- ・9月 厚別区子育て支援講演会
- ・10月 防犯訓練
- ・10月 リスクマネジメント研修
- ・11月 子育てネットワーク意見交換会
- ・11月 厚別区コミュニティ施設職員合同まちづくり研修
- ・11月 図書会研修
- ・11月 全国公共図書館研究集会サービス部門経営部門
- ・11月 全国危機管理者事例研修
- ・12月 メンタルヘルス
- ・12月 環境マネジメントシステム

▼毎月1度、職員全員が集まり会議の中で業務について話し合いをおこなっている。

▼朝礼、夕礼を毎日実施。

その日の利用状況、翌日の利用状況の確認など情報を日勤と夜間で引継ぎ、必ず毎日共有できるようにしている。

▼コロナウイルスによる時間短縮や、人員の勤務時間等、職員の安全確保を中心に配置などを考慮して実施し

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ①機械警備業務
- ②自家用電気工作物保守管理
- ③自動ドア保守管理
- ④ボイラー設備保守管理
- ⑤消防設備保守管理
- ⑥舞台装置保守管理
- ⑦除・排雪業務
- ⑧一部定期清掃
- ⑨エレベーター保守管理
- ⑩緑地管理業務
- ⑪予約システム運用業務
- ⑫建築設備定期検査業務
- ⑬昇降機保守点検業務

・仕様書に定められた作業内容・回数を遵守し、報告書等は保管している。

▼図書職員が、司書資格を取得。今までの業務内容や、仕事分担の見直しを図り適正な職場の環境づくりを目指し改善に努めた。新たにマニュアルも作成し、新たに職員が入った時の受入れ体制を整えた。

▼各部署に縛られず、職員が皆で関わられるような作業分担を意識。関わる事で自覚や責任感も芽生え、積極性も培われる。

▼公共施設は誰もが平等に利用できるという事への理解も深める為の研修を積極的に実施した。また月に1度の会議では互いの業務の把握や、各講座や行事の分担などを話し合い職員全員で管理運営についての意識を高く保つよう配慮した。また、その都度日常業務の中でも改善が必要と思われる部分があった際には些細な事でも迅速に改善に努めた。疑問な点は、速やかに地域振興課に問い合わせ・確認をし誤った判断をしないよう努めた。

▼前年度の大雪や燃料高騰の影響により、例年通りの作業内容は受託できないとの事で委託先を変更。厚別西消防出張所や厚信会の除雪も担う近隣の会社で、非常に丁寧な作業で職員も今年は安心して冬を越す事が出来た。

▼光熱費の高騰により、電気会社が今後は倍以上の金額になると提示があり、次年度に向けて契約会社を切替え。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 5月18日(水)	・令和3年度 事業報告 ・令和3年度 利用者アンケートについて ・令和4年度 事業計画 ・その他
第2回 7月29日(金)	・令和4年度 4月～6月 事業報告 ・令和4年度 4月～6月 講座・地域交流事業報告 ・令和4年度 7月以降 講座・地域交流事業予定 ・その他
第3回 11月18日(金)	・令和4年度 7月～10月 事業報告 ・令和4年度 7月～10月 講座・地域交流事業報告 ・令和4年度 11月以降 講座・地域交流事業予定 ・その他意見交換
第4回 3月3日(金)	・令和4年度 11月～1月 事業報告 ・令和4年度 11月～1月 講座・地域交流事業報告 ・令和4年度 2月以降 講座・地域交流事業予定 ・その他意見交換
<p><協議会メンバー> 厚別区地域振興課 3名、厚別西まちづくりセンター所長、厚別町内会連合会会長、厚別西厚信会第7区長、厚別区更生保護女性会委員、民生委員・児童委員、サークル所属、紙袋ランタン実行委員長、厚別西地区センター館長・及び副館長 計13名</p>	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼NPO法人ワーカーズコープ北海道事業本部で、指定管理を受けた札幌市のコミュニティ施設の経理処理方法を統一している。
- ▼指定管理業務に関わる収支については、独立した帳簿及び預金口座で管理している。
- ▼NPO本部経理部員による内部監査及び公認会計士による外部監査を実施している。
- ▼現金等の管理も不適切な扱いとならぬよう職員にも指導を徹底し、適切な管理水準を満たすようにした。

▽ 要望・苦情対応

- ▼館内に意見箱を設置し、利用者の要望・苦情受付を書き込んでもらう体制をとっている。
- ▼「利用者の声」用紙には、回答を希望するか、否かについて意思表示できるようにしており、内容は必ず職員が目を通し、話し合い改善に向けている。
- ▼必要に応じ札幌市に報告、相談し、指示を仰ぐようにしている。
- ▼窓口業務において、気軽に何でも相談できるよう普段から積極的に声掛けを行い、利用者との信頼関係を築き、実際に相談を受けた際には行政や民生委員などと連携し適切な対応を実施している。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

- ▼日常業務に関しては、勤務した職員が日報を作成している。
- ▼2月に利用者アンケートを実施し、その結果を職員全員で共有し、館内にも掲示。指定管理者自己評価にも反映している。
- ▼利用者アンケートの要望については、回答を載せて対応出来るものはすぐに実施している。
- ▼講座・地域交流事業の際に参加者に対してアンケートを実施し、その中で参加者の満足度・要望・意見を集め、次の企画の参考にしていく。
- ▼札幌市に対する報告書の提出は定められた形を遵守して実施した。
- ▼各種規定、報告書・収支関係書類・経理関係書類等は定められた保管期間に従い保管している。
- ▼令和4年度に受けた検査

▼令和4年度は、全部元通りとはいかずとも感染に配慮しながら出来る限り講座や地域交流を実施した。ほとんどのものが定員に達する事ができたので、利用者も活発になりだしている様子が伺えた。数年休止していたことで、恒例だったものを知らない方も増えているので、告知方法を検討し多くの方の目に届くような配慮が必要だと感じた。今後は、SNSの利用なども検討し、幅広い世代に向けて発信方法を工夫していく事も考える。細やかな報告を心がけ、運営委員の方々の意見を真摯に受け止め運営に活かせるよう出た意見は職員間で共有している。

▼日々の経理業務も、複数の日勤・夜間の職員で毎日必ず確認し、漏れや入力ミスがないような体制を徹底している。ミスを見つけた場合も情報を共有し、再発を防ぐよう務めた。

▼大きな苦情になる前に改善できるよう、日頃から利用者の方とコミュニケーションをはかり、些細な気づきや意見にも耳を傾け改善できる箇所はその都度迅速な対応を心がけた。また、日々の日報等で職員同士の情報共有も細やかに行なった。

▼日頃から利用者とのコミュニケーションを意識し、要望や意見などをすぐ拾えるような環境を作っている。小さな要望にも耳を傾け、迅速に対応するよう心がけた。また、職員間でも情報を共有し誰が聞かれても同じ対応ができるような体制を整えた。

<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼全ての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入させている。 ▼雇入れ時に健康診断の提出を厳守している。 ▼1年に1回定期健康診断を実施した。 ▼職員のストレスチェックを行い、心身の健康の維持管理に努めている。 	<p>▼就業規則を遵守するとともに、職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に取り組めるような労働環境が整えられている。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">労働関係法令を遵守し、適切な雇用環境の維持に取り組んでいると認められる。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	労働関係法令を遵守し、適切な雇用環境の維持に取り組んでいると認められる。			
A	B	C	D								
労働関係法令を遵守し、適切な雇用環境の維持に取り組んでいると認められる。											
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼利用者の安全については、館内・館外周辺に利用者の安全を脅かす状況がないかを確認している。 ▼拾得物の扱いについては、台帳に日時・場・特徴などを記載し職員全員がわかるようにしており、いつ問い合わせがきても対応できるようサービス向上を務めた。また、引き取りが来ない拾得物については年に数回、館内に展示し、持ち主が見つかるよう努めている。 ▼損害賠償保険は、対人保障1人につき1億円、1事故につき4億円のコースに加入。また「厚別西地区センター」として講座・事業参加者のレクリエーション保険に加入。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼警備・保守点検、定期清掃などは第三者委託により実施。 ▼日常の館内清掃及び建物周囲の整備、備品管理、修繕箇所は可能な限り対応している。 ▼第三者委託先の決定は、各業務とも3社から見積もりを取り委託先を決定。また、業務の履行状況は現場確認及び点検結果記録書の提出などで確認。単発の業務については業務状況を写真で記録し、報告書を作成し提出している。業務履行に関しては各社と契約書締結、契約書内で法令順守を明記している。 ▼備品については、日常点検、清掃を実施するとともに備品管理台帳に基づき年1回点検を行い、数量及び使用可能状態を確認し点検記録簿を作成している。不具合については速やかに補修を実施。 ▼多目的トイレのトイレ呼出し設備の点検も毎日の点検項目に取り入れ実施、日報にチェック欄を設け報告事項としている。 <p>▽ 防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼利用者も参加型の避難訓練を実施。悪天候や冬季はロビーに避難誘導をした。職員の中でも役割分担を決め、誘導係や通報係など設定し実践した。避難訓練後は、外で消火器を使った消火訓練も行い多くの職員が実践した。救命救急講習は、毎年参加した事がない職員が順次参加している。令和4年度は、10/21 2名、2/24 1名が参加している。 ▼AEDはバッテリー充電状況、電極パッドの状態を毎日点検記録している。 ▼防災 緊急時対応について、マニュアルの周知徹底を行っている。消火器の位置、避難誘導の経路など自分が勤務中に起こった場合の誘導方法などを各自がシミュレーションしながら一に備えている。 	<p>▼日々の点検業務に加え、風の強い日などはテラスの鉢等は屋内に入れる、翌日朝は入念に周辺の見回り等を行っている。</p> <p>▼老朽化がすすみ、部品がなく修繕不可な物も増えてきた。予算にも限りがあり、そんな中でも安全に利用できるようにできる限り自前での修繕・補修を試みた。</p> <p>▼毎年防災に関して取り組んでいる。今年度は初めて防犯訓練も実施した。厚別警察署の方にご協力いただき、刺す又を使って実践形式で行った。女性の犯人役の方が暴れると、男性3人でも取り押さえるのは苦戦していた。日頃の心構えが重要なので、今後も継続していく。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">テラスや施設周辺の景観維持及び利用者の安全確保等に努めていると認められる。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	テラスや施設周辺の景観維持及び利用者の安全確保等に努めていると認められる。			
A	B	C	D								
テラスや施設周辺の景観維持及び利用者の安全確保等に努めていると認められる。											

(4)事業の計画・実施業務	▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務						<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table>	A	B	C	D						
	A	B	C	D													
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">令和4年度計画</td> <td style="text-align: center;">令和4年度実施</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種目</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">回数</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">51</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">受講生数</td> <td style="text-align: center;">165</td> <td style="text-align: center;">323</td> </tr> </table>		令和4年度計画	令和4年度実施	種目	19	30	回数	25	51	受講生数	165	323	<p>▼上半期はコロナの影響もまだあり、食に関する講座などは自粛した。また、貸室利用を促す為に講座からサークル活動へつなげることを意識して計画した。令和4年度では、骨盤整体講座が、その後介護予防さんにも協力いただき、厚西ジムの中での健康づくりの自主グループとしての活動に繋がった。また、その中からボランティアチームも生まれ自分たちで定期的に体力測定を実施するなど精力的に活動している。初心者マージャン教室は女性だけで、講座後27名が残り、健康マージャンサークルとして毎週活動している。午前のサークル後に、仲の良いメンバーで時間貸して利用するなど、利用に大きく還元することに繋げる事ができた。また、夜間利用が少ないことから企画したナイトヨガ講座も、同じ時間帯でサークルとして現在も活動中。ヨガ以外にも、ツボ押しなどでもできる先生なので、少人数でも楽しみながら活動している様子。また、内容もマンネリ化しないように新しい情報を積極的に取り入れ、他館に講師を紹介していただくなど幅広くネットワークを広げて多世代の方に、それぞれ需要のある内容を計画した。また、地域の方にも講師をしていただく事も増え、地域の方の活躍の場を設ける支援活動にも繋げることができた。</p>				<p><区民講座> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、多くの講座を実施している。講座受講後にサークル活動へと繋げたり、地域の方に講義していただくなど、地域住民の繋がりが支援にも繋がっていることは評価できる。</p>
	令和4年度計画	令和4年度実施															
種目	19	30															
回数	25	51															
受講生数	165	323															

講座名	募集人数	参加人数	達成率%	理解度%	満足度%
本の装備講座	3	2	67%	125%	125%
刺繍講座(こどもの日)	6	8	160%	84%	125%
寄せ植え講座	8	8	114%	125%	125%
3語で伝える英会話②	6	6	120%	125%	125%
まちづくり講座	20	20	111%	113%	113%
骨盤整体講座	20	21	117%	125%	119%
かな講座	10	10	111%	125%	125%
花ポーチとスマホケース講座	10	6	67%	125%	125%
3語で伝える英会話②-2	6	6	120%	84%	84%
仏花講座	6	9	180%	108%	108%
テープアート講座	6	5	100%	50%	125%
認知症サポーター養成講座	30	29	107%	104%	104%
新聞リメイク講座	16	7	50%	125%	100%
包丁研ぎ講座	5	10	200%	125%	125%
フォークダンス講座	10	7	78%	89%	36%
包丁研ぎ講座②	5	7	140%	125%	125%
ピンクッション講座	6	5	100%	125%	125%
ぬいぐるみお泊り会	15	20	200%		
セルフヘッドリンパセラピー講座	16	20	143%	113%	106%
初心者マージャン講座	16	27	193%	98%	103%
アートクリスマスツリー講座	8	13	186%	125%	125%
かな講座	10	7	78%	125%	125%
手作りアドベントカレンダー講座	6	6	120%	125%	125%
ナイトヨガ講座	12	13	118%	106%	96%
手作り味噌講座	8	10	100%	125%	125%
防災クッキング	5	7	140%	125%	125%
七色に光るランプシェード作り講座	12	10	91%	125%	125%
ヨガ講座	10	5	56%	125%	125%
味噌講座②	8	13	186%	115%	125%
新聞リメイク講座②	10	6	67%	125%	125%

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務

	令和4年度計画	令和4年度実施
種目	11	29
回数	143	154
受講生数	3,882	4,445

事業名	参加見込み人数	参加実数	達成率%
ふまねっと	200	189	118%
ふまねっと出張体験会	20	19	118%
ふまねっと無料体験会	10	11	138%
フロアカーリング	100	109	136%
うたごえサロン	150	126	105%
厚西ジム(筋力アップ教室)	592	521	110%
ぐるんばお話し会	210	396	236%
ガーデンカフェ	50	62	155%
図書室お仕事体験	12	13	130%
春のフリーマーケット	13	13	130%
ミニバレー大会	20	20	125%
卓球大会	24	25	131%
フロアカーリング大会	32	27	103%
星空観望会	50	30	75%
こども夏まつり	200	300	187%
健康フェスタ	40	48	150%
わくわくおみせやさん	100	79	98%
タイムスリップコンサート	80	72	112%
本の福袋	15	16	133%
謎解きゲーム	40	45	140%
あつべつ西紙袋ランタンフェスティバル	400	1,000	312%
紙袋ランタン「フォトコンテスト」	300	400	166%
厚別北小学校まち探検	126	126	124%
厚別通小学校社会科見学	55	55	125%
信濃小学校社会科見学	79	79	125%
養護学校施設見学	4	4	133%
水彩サークル「SORA」ロビー展示	200	210	131%
水彩画サークル四季美 ロビー展示	150	200	166%
厚別東書道教室作品展	200	250	156%

▼できる限り、感染対策に配慮しながらも出来る範囲での実施を試みた。文化祭に関しては、練習不足や活動の中止が続いていて展示できる作品がないなど、サークル達からアンケートも取り開催に向け調整したが、参加数が少なく断念した。子どもまつりは人数制限を設け、食べ物をなくす事で実施。多くの方に喜んでいただいた。また、文化祭ができなかったので希望のサークルにはロビーでの展示会を実施していたが、こども祭りの人数制限、文化祭、コンサート、フリーマーケットをコロナの影響で中止としたため全体の参加人数は減少。その他、段ボール迷路や謎解きゲームなど初めての事にも積極的に取り組んだ。3年ぶりとなった「紙袋ランタンフェスティバル」は、やわらぎ斎場さんとタイアップするなど初めての試みもあり、また前年度までに作成していただいた紙袋も溜まっていたことから過去最高枚数の展示と集客となった。社会科見学では、信濃小学校の生徒さん達が初めて訪れ、図書室や和室を興味深々な様子で見学していました。老人クラブからは、「ふまねっと出張体験会」の依頼があり、サポーター資格を取得した職員3名が出向いた。好評につき、次年度も出張の予定が入っている。健康フェスタも数年ぶりだったが、大盛況で介護予防・地域包括・厚別区保健課・まちセンの方々にご協力いただき無事に終える事ができた。包括の方とはコロナ禍はほとんど絡む事ができなかった為、交流をはかる良い機会となった。

<地域交流事業>
 数年ぶりの開催となった事業もあったが、多くの事業で達成率が100%を超えており、利用者のニーズに応えられたと認められる。

▽地域の憩いの場づくり施設活用事業

	令和4年度計画	令和4年度実施
種目	4	コロナ禍の影響により R4.4月～9月までは中止。 R4.10月より第2・4の週にて 各種目を時間別で再開。
回数	249	
参加人数		

種目	回数	目標数	利用者	達成率
		人数	人数	
バスケット	9	25	60	240%
囲碁・将棋	10	100	30	30%
ミニバレー	10	25	0	0%
バドミントン	10	25	13	52%
卓球	9	25	43	172%
自主学习	0			

▽図書業務

	令和3年度	令和4年度	増減
開室日数	205	280	75
貸出数	62,120	75,893	13,773
返却数	62,674	71,340	8,666
レファレンス件数	897	835	▼62

月	テーマ	開催期間
4	NDC918文学作品集 本屋大賞過去作品 絵本から児童書へ	3/25～4/20
5	ドラマ・映画化作品(一般書) 英語の本	4/21～5/26
6	ドラマ・映画化作品(一般書) Let'sガーデニング 走る	5/27～6/30
7	キャンプ 天気 怖い話 むし(児童書)	7/1～7/21
8	自由研究(児童書) こわい話・おぼけの本(児童書) 絵本DEしりとり こわい話	7/23～8/25
9	建築とインテリア 北海道ゆかりの作家 おやすみ よるのえほん めざせ!クイズ王	8/27～9/29
10	美味しい小説・グルメなミス テリ おいしい秋み～つけた ハロウィン	9/30～10/30
11	色・彩の本 犬と一緒に猫と一緒に こぶたぬきつねこ	11/1～11/30
12	年内に整える 芥川賞・直木賞選考者の作品 クリスマス 干支・ウサギ	12/1～12/25
1	旨い酒とさかな 温活 ふゆ・うさぎ	12/26～1/26
2	春よこい 教科書に載ったことのある本 なぞなぞ 赤ちゃん・女の子、男の子の絵 本	1/28～2/28
3	青春小説 春	2/29～3/23

▼コロナ禍で中止していたが、10月から再開した。当時の状況をもとに職員で会議を開き、開放日と時間帯を決めた。特定の団体が独占利用しないように配慮し、定期的に時間や曜日を変更していく。
囲碁・将棋では当面パーティーションを利用していただき、感染予防にも引き続き配慮した。再開当初は利用も少なかったが少しずつ増えて来ている。利用が少ないものに関しては種目の見直しも図っていく。

▼図書室では、月に1度職員で話し合いの時間を設け、業務の様々な事を話し合い、都度改善に務めている。展示場所や展示内容、ポスターの大きさ等内容は適切か、また更新頻度は適切か、などが利用者の目線になって考え、見やすいか？見ようと思うか？どういった事を知りたいか？などを検討している。古い本が多いという印象が定着してしまっている為、なるべく新しい本を取り入れ、古い本を廃棄し、カバーを付け替えるなど古いという印象を払拭できるように取り組んでいる。また、読書意欲の向上に向け装備講座、本を使った防災クッキング、謎解きゲームなど色々な角度から読書につながるような活動も積極的に実施した。謎解きゲームでは、10種類の問題を用意し、その中で実際に図書室に行って答えを探す・本を読んで答えを探す・テーマに沿った本を実際に借りてくるなど、読書への興味と貸出につながるような内容を取り入れた。家族で参加し、頭を突き合わせて答えを相談している様子は非常に微笑ましい光景だった。読み聞かせ会、図書室お仕事体験は継続して実施している。読み聞かせ会は個人参加が少ない為、近隣保育園に声をかけるなど参加者を増やすために働きかけている。

<憩いの場づくり施設活用事業>
感染症対策を講じる他、特定の団体の独占利用に注意するなど、利用者が安心して施設を使えるよう努めていると認められる。

<図書館業務>
より良い施設になるよう利用者の目線に立って考え、工夫を凝らしていることは高く評価できる。

▽ 区民講座に関する情報収集及び提供業務
 ▼講座終了時に参加者に対し、参加した講座の内容、何でこの講座を知ったか、講座の希望日時、次回希望する講座等のアンケートを実施し、今後の参考にしている。

▽ 地域交流事業に関する市民の自主活動及び交流の支援業務
 ▼センター内にとどまらず、町内・介護予防センター・厚別区生活支援推進委員、民生委員の方々などと連携し、活動の場を探している人、どういう活動をしたかなど情報交換や意見交換を積極的に行い、連携を取り、センターの地域交流事業として場所の提供や行事の企画など積極的に行っている。

▽ 図書に関する市民の自主活動及び交流の支援業務
 ▼少子化や、保育園に入れる月齢が下がっていることから、読み聞かせ会の参加率が著しく低下している。ボランティアの方々にはセンター外でも活動をしているが、どこも同じような状況で活躍の場がなくなっているとの事。センター利用の、放課後児童デイの方々にお声がけしたところ、車椅子で訪問できる場所が見つからず探していたので非常にありがたいとの事で、児童デイさん向けの読み聞かせ会を実施した。生徒さんは非常に熱心に観覧しており、またリアクションもよく、ボランティアの方々もやりがいがあるようで非常にこちらも楽しめたと互いに満足してもらえた。長期休みなどを目安に、今後も定期的を実施していく予定。当日のプログラムや内容も、ボランティアの方々が話し合いをして決めている。

▼近隣小学校、養護学校の図書室見学を受入れ、図書室に関する質疑応答を受けたり、カウンター業務の体験などをしてもらっている。また、その際には読書ノートを渡す事で読書や図書室への興味を誘うような働きかけも行っている。

▼近隣小学校の図書ボランティアから、本の装備を教えて欲しいという声などがある際には、出張で学校へ出向き、装備の講習会などを実施し交流を深めている。

▼コロナ禍で様々な活動を自粛していたが、センター内での事業が活発になるにつれボランティアさん達の活動も活発になりつつある。外部とも積極的に連絡をとり、情報収集や情報交換をしてセンターが関われる事などを模索した。また、厚西ジムでは自主活動が活発になり、自分達で介護予防に器具を借りて行って体力測定を行うなど、健康づくりに向けて精力的に取り組んでいる。また、自分たちで話し合い新規の方へのお世話係を決め、新規の方が入りやすい雰囲気づくり、継続して来てくれるように丁寧に説明をするなど仲間づくりにも取り組んでいる。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		R3年度実績	R4年度計画	R4年度実績
ホール	件数(件)	580	632	935
	人数(人)	9,822		16,568
	稼働率(%)	65.5		72.6
和室	件数(件)	528	703	1,015
	人数(人)	3,847		7,296
	稼働率(%)	37.9		47.8
集会室	件数(件)	683	1,121	1,209
	人数(人)	6,315		12,710
	稼働率(%)	46.2		54.9
実習室	件数(件)	201	444	439
	人数(人)	1,245		2,698
	稼働率(%)	26.3		38.5
計	件数(件)	1,992	2,900	3,598
	人数(人)	21,229		39,272
	稼働率(%)	43.3		52.7

▽ 不承認0件、取消し31件、減免42件、還付0件

(減免42件は、コロナ関連によるもの)

▽ 利用促進の取組

- ▼貸室利用に繋がる講座の企画
- ▼利用条件緩和措置の周知(時間貸し利用)
- ▼センターだよりでの周知
- ▼HPでの空き室情報提供
- ▼来館者にサークル案内し、講座は縮小したチラシを手渡しして声をかけている。

▼前年度は休館などもあり数字自体は比較対象にはならないが、コロナ禍以前の数字と比べても利用収入は増加となっている。サークルの解散等もあったが、個人利用の時間貸しなどは大きく増え、講座からサークルに繋げる事ができた事も数字、結果に反映したと思われる。夜間利用、ホール使用を増やしていく事が今後の課題となっていく。和室はエアコンがない為、夏場は利用を避けるサークルもある。早急に改善できない部分もどう克服していくかも考えていかなくてはならない。

▼幅広い事業で、まずはセンターに足を運んでもらい、貸室利用につながるような活動を継続して実施していく。

A B C D

前年度の事情を考慮しても数字が増加しており、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも多くの方に利用されていたことが分かる。一方、以前からの課題である和室や実習室については、今後も利用促進に努めていきたい。

<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼厚別西センターだより～年12回発行 ▼厚別西町内会連合会内の回覧 ▼「広報さっぽろ」と冊子「札幌市からのお知らせ」ほか地域新聞「ふりっばー」にて、講座・地域交流事業の案内を掲載 ▼地域のミニコミ誌(れじおん、とらいふる、まんまる新聞)に掲載してPR。(とらいふるは2022年3月～2023年3月の期間は休刊) ▼ホームページにて講座・事業のお知らせ。施設開放事業の中止、実施時間の変更等、最新情報を随時更新。ウェブアクセシビリティへの取り組みとして、目の不自由な方への音声読み上げに支障がないよう、写真には補足説明を入れたり、曜日は省略しないで記載。また、文字の間にスペースを入れないように注意している。色弱の方も見やすいように色のコントラストにも注意し、見やすいような配色を心掛けている。 ▼インターネットシステムにて空き状況を確認する事ができる。 ▼館内掲示 センターだより、サークル紹介、各講座案内ポスター、札幌市の施策に関わる情報の掲載 ▼玄関ホールとロビー及び2階に掲示板にて講座、地域交流事業、図書室のお知らせ、地域の活動や官公庁主催、共催、後援事業の、近隣スポーツ少年団の団員募集ポスター、近隣学校の学校祭等のお知らせポスターなどを掲示している。 ▼ロビーに、サークル活動及び営利事業教室等の掲示版を設置。音楽、文学、こども関連、ボランティア、行政関係等コミュニティ活動及び生涯学習活動情報を掲出している。 <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>(前回から継続指定のため、引継業務なし)</p>	<p>▼コロナ禍は、不定期な発行となっていたセンターだよりは毎月定期的な発行に戻した。講座や地域交流事業も増えつつあるので、回覧を見ての問い合わせも増えている。HPも最新の情報をお届けできるようにできる限り迅速な更新を心がけた。人数を多く集客する行事は、大きく貼りだし多くの人の目に止まるように配慮した。また、町内の役員会などにもチラシ配布を依頼し近隣の人へ向けての周知も積極的に実施した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>協定書に定めるとおり適正に実施されている。センターだよりについても毎月の定期発行に戻り、広報に努めていることが分かる。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

<p>2 自主事業その他</p>											
<p>▽ 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 古紙回収等自主事業 令和4年度 古紙回収収益 120,860円(古紙回収奨励金含む) 自動販売機 56,243円 <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼夜間警備業務、電気設備点検、防災設備点検、空調設備、自動ドア点検、除排雪、エレベーター保守点検、除排雪、エレベーター保守点検の第三者委託は市内企業に委託している。 ▼地域の福祉施設2か所より月2回のパン販売を実施し、交流事業時も販売をお願いしている。 	<p>▼自主事業は若干減少傾向にある。中には、センターの事業収入になるのなら今度からここに持ってきます。と言ってくれた利用者もいたり、引越してきた古紙回収をしているのを知らないという方もいるので、今後は積極的に周知を行っていく事も必要だと考える。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D					<p>自主事業は適正に実施し、利益還元により利用者サービス向上に努めている。</p>
A	B	C	D								

3 利用者の満足度		A	B	C	D
▽ 利用者アンケートの結果					
実施方法	<p>▼実施期間 令和5年2月1日～2月28日</p> <p>▼設問数16 全対象者に対して同一質問で実施</p> <p>▼配布部数枚 373部 回収部数349枚 回収率93.6%</p>	<p>▼例年は駐車場が狭いという意見が一番多かったのだが、今年は減ったように思う。利用者の高齢化により免許返納した方が増えているのではないかと推測している。代わりに、洋式トイレを増やして欲しいという意見が増えた。高齢者の方は腰や膝が悪い方も多く、実際に和式トイレは失敗して汚れていることもある。お子さんも和式を使える子は少なく、1階女子トイレには洋式は1箇所しかない為、利用頻度が高くドアも何度も修繕している。大がかりな工事になるとは思うが、利用者の高齢化を考えると洋式トイレを増やしてもらいたいと切に願います。また、和室にはエアコンがない為、麻雀など人数が多い利用は熱中症が心配である。扇風機その他、冷風扇も購入したが前にいる人は涼しいが部屋全体を冷やすことはできないので、この件は是非ご検討いただきたい内容となっている。暑さが理由で夏季の和室稼働は増えない要因となっている。</p> <p>▼その他、手洗い場の水圧やカーペット交換などこちらで対応できるものに関しては速やかに改善を実施した。</p>			
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ・洋式トイレが少ない ・いつも快適に利用させていただいております ・トイレソープが出ずらい ・洗面所の水を、もう少し多く出してください ・教室の清掃をもう少しやってほしい ・床に敷くシートは、どのくらいで清掃していますか？ ・手洗い後のティッシュがない ・暖房が弱い ・トイレにおむつシートがほしい ・サークルに来て9年になりました。先生の優しいご指導で楽しい人生を送っています ・大変満足しております ・いつもおしえてくれてありがとう ・マージャン楽しく教えてください、とても良くお友達もできました ・いつも図書の方に親切にいただき感謝しています ・和室に冷房をつけてほしいです ・いつも一声かけていただき、気持ちよく利用させてもらっています ・和室の襖が不便 ・近くにあるのが一番です ・無料開放してほしい ・コピーなど快く応じてくださりありがとうございます ・花壇やベランダなどの手入れが行き届いてよいです ・利用後の清掃の為に床が少々汚い ・今後も地域の活動場所として寄らせていただきます ・今後ともよろしく願います ・トイレはいつもきれいでうれしいです ・集会室カーペットを接着してほしい ・厚別図書館が閉鎖しているご縁で来るようになりました。外が見えてこじんまり静かで学ぶにふさわしく大変気に入りました。これからも利用させていただきます。宜しくお願いいたします。 ・図書をもっと利用したいと思うが新刊や話題の本になかなか出会わない 	<p>▼洗面所の水圧は、速やかに改善した。集会室Aのカーペットは令和4年度の利用者還元として交換。工賃がかかる為、職員が自前で作業を行い、交換した。集会室BはAの倍の広さがある為、金額も大きくなるので交換を検討してはいるが実施には至っていない。</p> <p>▼4月より外履き用スリッパは各部屋に用意する。</p> <p>▼図書は、新刊のポスターを都度内容や展示場所を変えて利用者の方の目に止まりやすい方法を模索している。WEBで予約のやり方がわからない人向けに、要望があれば都度講習会を開き対応している。</p>			
利用者からの意見・要望とその対応	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ洋式変更は大掛かりな工事となるため、検討にお時間をいただきます。 ・洗面所の水圧は、多く出るよう調整いたしました ・今後は、より丁寧に心がけて清掃してまいります ・掃除機は毎日かけており、汚れた際には都度部分的に洗っています。業者清掃は、年2回実施しております。 ・トイレ備品につきましては、衛生面を考慮し検討させていただきます。 ・暖房は故障によりご迷惑をおかけしておりましたが、修繕を入れ現在は改善しております。 ・限られたスペースの為に迷惑をおかけしておりますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。 ・和室への取付は大掛かりな工事となり、検討事項ではありますが実施までお時間をいただく形となります。 ・新年度より、スリッパは置くことを予定しております。 ・開放事業は中止の時期が長引きご迷惑をおかけしておりますが、現在は再開しております。今年度、集会室Aのカーペットは交換を予定しております。集会室Bのカーペットも今後交換を検討しております。新刊はHPや図書日よりご紹介しており、すぐ貸し出さしてしまうためご予約をお勧めいたします。 ・お褒めのお言葉もいただき、ありがとうございます。 				

▼結果概要(各項目の満足度目標:80%)

▼積極(Q.職員の言葉づかいや接客対応はいかがですか?)

回答	回答数	比率%
①とても良い	233	68.7%
②良い	76	22.4%
③普通	28	8.3%
④あまり良くない	2	0.6%
⑤悪い	0	0.0%

▼図書事業(Q.図書室を日頃どの位利用になっていますか?)

回答	回答数	比率%
①週数回	21	6.4%
②月数回	106	32.2%
③ほとんど利用しない	202	61.4%

▼貸室事業(Q.集会室、和室、ホール、図書室、ロビー、トイレなどの備品や設備等の管理状態はいかがですか?)

回答	回答数	比率%
①とても良い	179	53.1%
②良い	129	38.3%
③普通	25	7.4%
④あまり良くない	4	1.2%
⑤悪い	0	0.0%

▼区民講座(Q.受講した講座はいかがでしたか?)

回答	回答数	比率%
①とても良い	111	66.5%
②良い	41	24.6%
③普通	15	9.0%
④あまり良くなかった	0	0.0%
⑤良くなかった	0	0.0%

▼交通手段(Q.センター利用の際の交通手段は何ですか?)

回答	回答数	比率%
①自動車	206	51.5%
②公共交通機関	17	4.3%
③自転車	32	8.0%
④徒歩	140	35.0%
⑤その他	5	1.3%

▼清掃(Q.館内の清掃状況についてお聞きます)

回答	回答数	比率%
①とても良い	223	66.8%
②良い	93	27.8%
③普通	16	4.8%
④あまり良くない	2	0.6%
⑤悪い	0	0.0%

▼また、厚別西地区センターをご利用したいと思いますか?

回答	回答数	比率%
①ぜひ利用したい	207	60.2%
②利用したい	111	32.3%
③どちらかといえば利用したい	15	4.4%
④どちらでもない	11	3.2%
⑤利用したくない	0	0.0%

▼今後も誠心誠意、丁寧な対応を心がけ、利用者に寄り添った対応を継続していく。
▼利用者の声に真摯に向き合い、問題点は速やかに改善できるよう努めた。

▼図書室のみ利用、貸室だけ利用など図書室との利用のニーズを共有出来ていないので、双方の利用に繋がるようなきっかけづくりが、今後の課題となっていく。

▼今年はトイレに関する要望が非常に増えていた。高齢者には和式は非常に使いづらく洋式を望む声が多い。高齢者だけでなく、子どもも和式を使える子は今時は少ないので不便を感じている。

▼一部(食に関する物等)は状況に応じ内容を変更するなどしたが、前年度に比べ今年度は計画に基づき近い形で実施出来たと思う。人数などは若干少なく設定しているが、少人数ならではのメリットもあったと思う。

▼例年、駐車場が狭いという意見が一番多く見られる。近隣の方は運動も兼ねて歩きや自転車でも来てくれる方も増えて来ていると思う。除雪業者が変わり、迅速・丁寧な除雪で安心できた。

▼以前に比べて満足度が下がっているのは、換気のための窓開放が多い事や築年数も経ち床などは業者清掃を入れた後でも汚れが目立つ部分がある。体育館の床なども痛みが酷くなってきている。

▼繰り返しの利用に繋がるような、活気あふれる活動と気持ちの良い対応を心がけ、厚別西地区センターを利用したいという思いになっていただけるよう日々努めた。

4 収支状況				A	B	C	D
▽ 収支 (千円)							
項目	R4年度計画	R4年度決算	差(決算-計画)	安定した財産運営がなされている。			
収入	34,117	38,062	3,945				
指定管理業務収入	33,926	37,885	3,959				
指定管理費	26,792	27,830	1,038				
利用料金	6,233	9,156	2,923				
その他	901	898	▲ 3				
自主事業収入	191	177	▲ 14				
支出	33,606	37,835	4,229				
指定管理業務支出	33,596	37,835	4,239				
自主事業支出	10	0	▲ 10				
収入-支出	511	227	▲ 284				
自主事業による利益還元	191	177	▲ 14				
法人税等		50	50				
純利益	320	1	▲ 319				
【参考】				R4年度決算	内容		
指定管理業務による利益還元				0	下記のとおり		
▽ 説明							
<p>▼収入全体としては利用料金の収入増2,923千円、光熱費対応、キャンセル料の補填が入った事により全体収入3,945千円の増収となったが支出は光熱費、物価の高騰等により計画から4,229千円の増となり最終損益は▲284千円の収支となった。</p> <p>▼利用料金はコロナ禍の中で想定をして計画を立てたがコロナの減少により貸室利用が活発となり計画以上の利用料収入となった。</p> <p>▼自主事業収入では資源回収量減(対令和3年との比較で▲460kg、伴い奨励金交付額も▲14千円となり減収となった。 この自主事業収入計177千円は厚別警察署にお願いして行った防犯研修でさすまたの重要性を学び利用者の安全重視の為、1台購入した。 又、要望の有った集会室のカーペット張替え(作業は自前)を行い、カーペットの購入費用として支出した。</p>							

<確認項目> ※評価項目ではありません。		適	不適
▼ 安定経営能力の維持 ▼特定非営利活動法人ワーカーズコープは全国に拠点を持つ協同経営の組織であるため、単独の事業所・現場の経営だけではなく、相互に安定経営を維持できるように連携しており改善も行なっている。		適	不適
▼ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼個人情報について市の条例及び法人の個人情報保護法規定通り適切に処理した。 ▼情報公開について開示要求があった場合は速やかに応じると共に行政手続き条例及びオンブズマン条例についても条例に従い適切に対応処理する。 ▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係者を相手に契約を行わなかった。		適	不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▶コロナ禍は完全に抜けきれなかったが、その中でも感染対策はしつつも出来る範囲で講座や交流事業を実施した。こども夏まつりは事前にチケットを販売することで当日の混乱を避け、また人数制限を設け食べ物をなくすことで3年ぶりに実施する事ができた。</p> <p>▶次年度「シニアカレッジ」開校に向け、各団体や地域の方に協力を仰ぎ運営委員会を発足。講義内容や運営方針を共に話し合い、地域全体で運営する体制を作り利用者に身近な内容を考案し開校に向け準備を進めた。コロナ禍で交流も近年は関係性も希薄になっていたため、地域の各団体同士が再度交流を深める良いきっかけとなれたと考えている。</p> <p>▶3年ぶりのランタンフェスティバルでは、過去最高の作品数、観覧者数となった。作成依頼先では数年ぶりで職員の入れ替わり等で初めての方も多く、消防署や児童会館などにも足を運びワークショップを実施した。保育園から学校、行政機関や町内会までが協力し一緒に参加してもらえる事業というのは大変貴重だと考えており、今後も大切に継続していきたい。</p> <p>▶初めての防犯訓練を実施。厚別警察署の方に来ていただき刺す又を使った実践を交えた訓練を受けた。職員は女性も多く、万が一暴れる様な人が来た場合にどう対処するのか？今後も防災・防犯・防火訓練を実施し、万が一に備え正しい対応ができるよう訓練を重ねていく。</p> <p>▶建物老朽化で修繕や交換なども多かったが、できる限り職員が自前作業を実施した。利用者還元では集会室Aのカーペットを張替えた。部屋に入った瞬間の臭いと踏み心地が全然変わった。利用者の声にできる限り耳を傾け、気持ちよく利用していただけるよう運営管理をできる限り徹底した。</p>	<p>▶講師や生徒の高齢化、又は少子化による生徒減によるサークル解散・縮小が増えているので新たな貸室につながる働きかけを行う。</p> <p>▶様々な年代を対象にした幅広い内容での講座を企画し、講座からサークルに繋がるように意識をしていく。</p> <p>▶今まで以上に地域との繋がりを深め、町内行事等にも積極的に参加・協力し、また逆にセンター事業にも参加・協力を依頼し、共に信頼関係を築いていく。</p> <p>▶困りごとがあった時、どこに相談して良いかわからない時、とりあえず地区センターに聞いてみよう、電話してみようという方が老若男女問わず増えて来ている。鍵を忘れた小学生、体調不良の中学生、趣味を探している高齢者など、地域に根付いてきている証だと思うので親身に寄り添い、場合によっては各行政機関に繋げるなど自分たちの役割をしっかりと果たし地域に信頼される場所を今後も目指していく。</p> <p>▶職員研修を積極的に行い、公共施設の役割・定義をしっかりと理解できるよう知識・対応向上を目指し教育を継続していく。</p> <p>▶管理業務仕様書から逸脱することなく遵守できるよう、地域振興課への報連相を怠ることなく細やかな対応を心がける。</p> <p>▶建物の老朽化も進み、修繕やメンテナンスが必要な箇所が増えているが部品が古く修繕不可な物も増えている。経費節減の為、職員が出来る限りの自前作業を実施しているが、今後も更に老朽化は進んでいくので利用者に危険が及ばないよう日頃から館内・外を丁寧に巡回、点検し、事故等が起こらないよう注意深く維持管理、運営を行っていく。</p> <p>▶前例に捕らわれる事なく、現在の地域特性や情勢を考慮しながら柔軟な対応を心がけ、ニーズに合わせた講座や交流事業が実施できるよう利用者の声に普段から耳を傾ける。自分本位にならず利用者の声を拾い、取り入れる事を軸とする。</p>
【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、高齢者の生涯学習や仲間づくりなどを目的としたシニアカレッジの企画や、地域の方を講師として区民講座にお呼びするなど、地域との繋がりを拡大するための取組を積極的に行ったことは評価できる。今後も地域に根差した取組を継続していただきたい。</p>	<p>サークルの解散が見受けられるため、幅広い年代の方が参加できる講座を開催していただき、サークルや利用者の増加へと繋げていただきたい。</p>